

◎2019/11/3・4 新人リーグ戦 兼 新人選手権大会予選 @多摩大目黒高校第二体育館

結果 43組 第1位 優勝 (→新人選手権大会 進出)

- 小川 2-0 葛飾総合
- 小川 2-1 多摩大目黒
- 小川 2-0 国土館
- 小川 2-0 小松川
- 小川 2-0 中野工業

2日間で5試合を行うリーグ戦でした。結果は全勝優勝し、代替わりをしてから練習してきたことがうまく出せるようになってきたことが実感できた大会となりました。

立ち上がりのところで失点し、もたついてしまうところははまだ課題として残っていますが、自分たちで流れを引き寄せたり、タイムの間に自分たちで切り替えをしたりすることができていて、見ていて頼もしく思える場面が何度もありました。「バレーをよくわかっている選手が多い」と他校の先生方からもお褒めの言葉をいただけるくらい、コート内でよく動き、よくつないで勝利を上げることができました。全勝優勝というのは本当に立派な戦績でした。

チームの目標を1つクリアし、また次の段階でも成果を発揮できるように頑張りたいと思います。遠い会場まで応援にお越しいただいた保護者のみなさま、ありがとうございました。引き続き応援よろしく願いいたします。



◎2019/10/14 町田市民大会 (@町田市総合体育館) 結果 高校女子の部 第3位

- 小川 2-0 野津田B
- 小川 0-2 桜美林

9月末に2年生は修学旅行があり、大会前の2日間は台風19号の影響で練習ができず、チームとしての練習を十分に積むことができない状態で迎えた大会となりました。とは言え、それを言い訳にはできな

いという気持ちで選手たちは試合に臨んでいました。

以前は試合の立ち上がりで連続失点するパターンが多かったのですが、夏以降、徐々にではありますが立ち上がりの部分で何とか食らいつく、あるいは試合の流れが相手に持っていかれそうになったときに粘って離されないようにする、ということができるようになってきたように思います。打力のある選手を擁する桜美林高校の攻撃にはなかなか対応しきれずミスも重なって負けとなってしまいました。これも良い経験になりました。細かな課題などはそれぞれたくさんありますが、中間テストを終えてからまた新人戦に向けて頑張っていきます。今回も応援に来てくださったみなさま、ありがとうございました。

◎2019/10/14 町田市民大会 (@町田市総合体育館) 結果 高校女子の部 第3位

小川 2-0 野津田 B

小川 0-2 桜美林

9月末に2年生は修学旅行があり、大会前の2日間は台風19号の影響で練習ができず、チームとしての練習を十分に積むことができない状態で迎えた大会となりました。とは言え、それを言い訳にはできないという気持ちで選手たちは試合に臨んでいました。

以前は試合の立ち上がりで連続失点するパターンが多かったのですが、夏以降、徐々にではありますが立ち上がりの部分で何とか食らいつく、あるいは試合の流れが相手に持っていかれそうになったときに粘って離されないようにする、ということができるようになってきたように思います。打力のある選手を擁する桜美林高校の攻撃にはなかなか対応しきれずミスも重なって負けとなってしまいました。これも良い経験になりました。細かな課題などはそれぞれたくさんありますが、中間テストを終えてからまた新人戦に向けて頑張っていきます。今回も応援に来てくださったみなさま、ありがとうございました。

◎2019/10/14 町田市民大会 (@町田市総合体育館) 結果 高校女子の部 第3位

小川 2-0 野津田 B

小川 0-2 桜美林

9月末に2年生は修学旅行があり、大会前の2日間は台風19号の影響で練習ができず、チームとしての練習を十分に積むことができない状態で迎えた大会となりました。とは言え、それを言い訳にはできないという気持ちで選手たちは試合に臨んでいました。

以前は試合の立ち上がりで連続失点するパターンが多かったのですが、夏以降、徐々にではありますが立ち上がりの部分で何とか食らいつく、あるいは試合の流れが相手に持っていかれそうになったときに粘って離されないようにする、ということができるようになってきたように思います。打力のある選手を擁する桜美林高校の攻撃にはなかなか対応しきれずミスも重なって負けとなってしまいました。こ

れも良い経験になりました。細かな課題などはそれぞれたくさんありますが、中間テストを終えてからまた新人戦に向けて頑張っていきます。今回も応援に来てくださったみなさま、ありがとうございました。

◎2019/10/14 町田市民大会（@町田市総合体育館） 結果 高校女子の部 第3位

小川 2-0 野津田B

小川 0-2 桜美林

9月末に2年生は修学旅行があり、大会前の2日間は台風19号の影響で練習ができず、チームとしての練習を十分に積むことができない状態で迎えた大会となりました。とは言え、それを言い訳にはできないという気持ちで選手たちは試合に臨んでいました。

以前は試合の立ち上がりで連続失点するパターンが多かったのですが、夏以降、徐々にではありますが立ち上がりの部分で何とか食らいつく、あるいは試合の流れが相手に持っていかれそうになったときに粘って離されないようにする、ということができるようになってきたように思います。打力のある選手を擁する桜美林高校の攻撃にはなかなか対応しきれずミスも重なって負けとなってしまいましたが、これも良い経験になりました。細かな課題などはそれぞれたくさんありますが、中間テストを終えてからまた新人戦に向けて頑張っていきます。今回も応援に来てくださったみなさま、ありがとうございました。

◎2019/8/17,18 夏季大会

1日目（@都立大森高校）

小川 2-0 文華女子

小川 2-1 大森

2日目（@文教大付属高校）

小川 2-0 足立新田

スロー・スターターであることからなかなか脱却できないままの大会となりました。しかしながら、ベンチ内外からの応援・声援がとても大きな力となり、2日目に勝ち進むことができました。喉が痛くなるくらい大きな声を出してくれたり、レギュラーメンバーのために飲み物を出してくれたり、タオルを渡してくれたり、暑い会場の中で必死に団扇やタオルを使ってあおいでくれたり、ほかにもチームの勝利のため様々なサポートをしてくれました。チームとしてのまとまりがすこしずつ見えるようになってきたかな…というところです。この夏一番の酷暑が予想されていた日程の中、部員たちはよく頑張ってくれました。

◎2019/8/21,22 武相大会 (@町田市立総合体育館)

1 日目予選リーグ (→2 日目の 2 位トーナメント) 2 日目 2 位トーナメント (→第 3 位)

ントに進出)

小川 0-2 都立 府中
小川 2-0 県立 麻溝台

小川 2-1 八王子北
小川 1-2 都立 府中 B
小川 2-0 都立 町田

夏の練習の集大成となる大会でしたが、試合の序盤からペースをつかむことができない、点数をある程度リードしてもそのあと停滞してしまうなど、これまでも課題になっていた点がまた浮き彫りになる試合運びが多く見られました。もちろんチームワークがかみ合っているととても良い流れで試合をできた場面もあったので、その時間をいかに長く保てるか、今後さらに考え、練習を積み重ねていってくれるものと思います。また、他校の何人かの先生からも「良いチーム」・「今後脅威になりそうなチーム」だというコメントもいただきました。もっともっと強くなる「素質」のあるチームだという意味だと思っておりますので、今後の練習の中でその素質を開花させていってほしいと願っています。

今回も暑い中応援に来てくださった皆様、本当にありがとうございました。



◎2019/6/9 インターハイ予選

小川 0-2 小金井北

小川は試合の始まったところで立て続けに 5 点くらい失点するパターンが多く、この試合もそのような滑り出しでした。その後、相手のミスやこちらのサーブなどで流れを引き寄せ、いいところまで追いつくのですが、そこから追い越すことができない・間に合わないという形で 2 セット落としました。序盤の失点が非常に悔やまれる結果となりました。(試合のスコアがそのことを物語っています。)

この大会をもって 3 年生の 3 名は引退となりました。試合結果としては華々しい引退を飾ることはでき

ませんでした。3名という少ない人数でお互い支え合いながらここまでよくチームを引っ張り、頑張ってくれたと思います。昨年代替わりをした時からのことを思えば、小川の選手たちの試合中のサーブミスはずいぶん減りました。(負けず嫌いのキャプテンが『絶対にサーブミスはしないようにしよう!』とずっと言い続けてくれたおかげです) 技術指導のできる教員が不在、下級生部員が今年度は20名近くいるという環境の中で自分たちで練習メニューを考え、時には卒業生の力も借りながら、活動を続けてきました。途中で投げ出したくなる時もあったと思いますが、なんとか3人で踏ん張って、そろって『引退』の日を迎えることができました。バレー部でのたくさんの苦勞・経験は、間違いなくこの先の人生の中で大いに活かされることと思います。

最後に、毎回遠方まで応援に来てくださった保護者の方々、練習指導に来て下さったバレー部卒業生のみなさん、本当にありがとうございました。現在は代替わりをして、次の夏季大会での勝利を目指して1、2年生19名で練習に励んでいます。引き続き応援よろしく願いいたします。

◎2019/5/5 春季2部大会

小川 1-2 小平西

1本目のサーブカットが乱れる場面が多く、なかなか良いボールがセッターに返らない場面が多く見られました。変わらずのスロー・7スターターで、第1セットを取られてからエンジンがかかるという傾向が春季リーグ戦以来(もしくはそれ以前?から)ずっと続いており、この試合も調子を上げてきたのは第2セットからでした。サーブミスがほとんど出なくなるなど、小川の良い面も見られましたがいまひとつ攻めきれず、最終セットを落とす結果となりました。サーブカットがチームの最重要課題であるということに改めて痛感した大会となりました。

◎2019/4/21,28 春季リーグ戦兼春季大会予選 結果 リーグ第3位 (→2部大会出場)

同リーグ内の1チームが当日棄権となり、急きよ5チームリーグとなりました。日比谷高校・国立高校には善戦したものの敗れ、その後の小野学園女子・三輪田学園に勝利し、2勝2敗でリーグ3位通過。2部大会への出場権を得ました。